

会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和3年度 第2回相模原市大規模事業評価委員会		
事務局 (担当課)		経営監理課 電話042-769-9240 (直通)		
開催日時		令和4年2月7日(月) 17時30分～18時		
開催場所		ウェブ開催 (事務局及び傍聴会場：相模原市役所 本館2階 第1特別会議室)		
出席者	委員	4人(別紙のとおり)		
	事業所管局	3人(広域交流拠点推進部長、リニア駅周辺まちづくり課長、同総括副主幹)		
	事務局	4人(総合政策部長、経営監理課長、同総括副主幹、同主査)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	2人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		1 開 会 2 議 事 (1) 橋本駅周辺整備推進事業について 3 その他 4 閉 会		

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

1 開会

定足数及び傍聴者の確認を行い、大規模事業評価委員会を開会した。

2 議事

(1) 橋本駅周辺整備推進事業について

- ・ 杉浦リニア駅周辺まちづくり課長より、今回の評価対象事業の概要について、資料1に基づき説明を行った後、高林経営監理課長より、今後の評価スケジュールや評価の視点等について資料2及び3に基づき説明を行い、質疑応答・意見交換を行った。

(以下、質疑応答・意見交換 ○は委員の発言、●は事業所管局及び事務局の発言)

- 国道16号が慢性的に渋滞しており、混雑度が1.5程度との説明があったが、今回追加する道路を整備することで渋滞緩和にどの程度寄与するのか。そういった試算は可能か。(奥委員)
- 今後作成する自己評価調書において検討したい。(杉浦リニア駅周辺まちづくり課長)
- 環境の視点からは、渋滞緩和に資する情報は是非出してもらいたい。(奥委員)
- 橋本五差路自体は渋滞スポットとして有名であり、これ以上の負荷をかけることは難しいということは事実であると思われる。奥委員が言われたとおり、今回追加する道路を整備することでどのような効果が上がるのかについては、定量的に押さえる必要がある。(吉川副会長)
- 国道16号を越える際に、北も南もなかなか越えられる場所がなく、橋本五差路を経由して越えないとならない車が多いことから厄介なことになっているが、定性的な観点からは、西から橋本駅に向かう車は、新たな道路を直進して通るということになれば、渋滞は増やさずに、それ以外の道もここで越える車が出てくるようになることから、本事業の効果は期待できるのではないか。(吉川副会長)
- 橋本駅へ東側からアクセスする場合には、町田市の尾根幹線道路から相模原市内まで都市計画道路が計画されており、橋本駅までスムーズに流れるようになるということはあるが、西側からのアクセスという点では、今まであまり手当がされていなかったことから、今回道路を追加することについては、増額にはなるがやむを得ないのではないか。(吉川副会長)
- 今回追加される事業について、なぜこれだけ大きな額の事業が、前回の委員会では入らず、このタイミングで入ってきたのか。(碓井委員)

- これだけ大きな道路の整備になると、別の関連計画との整合を図ることが必要となり、それに時間を費やしてしまったものである。ここで、ようやく庁内での意思決定が図られたことから、前回の委員会で説明した内容に追加させていただきたく、委員会に諮らせていただくものである。(杉浦リニア駅周辺まちづくり課長)
- 新たに整備する道路と国道16号との十字路は、新たに信号をつけるようになるのか。すぐそばに「橋本変電所前交差点」があるが。(奥委員)
- 現時点では、「橋本変電所前交差点」にある信号を無くし、それを新たな道路との交差点に移設する形で想定している。(杉浦リニア駅周辺まちづくり課長)
- 今回、174億円の増額となるとのことで、その多くの部分は用地取得費になると思われるが、工事費と用地取得費の内訳は出ているか。(奥委員)
- 総事業費の約8割から9割が用地取得費になると思われる。(杉浦リニア駅周辺まちづくり課長)
- 今回の道路の幅員については、歩道が広く、さらに自転車道を設けるとのことで、周囲にとって環境面では負荷が少なく便利になるという点で、周囲への影響に配慮しているように見受けられる。国道16号の東側の部分においても、計画を策定する段階で、歩行者と自転車に対する何らかの配慮を行うと、全体としてより効果が高まるのではないか。今回の評価対象ではないが、今後の計画で検討を進めてほしい。(吉川副会長)
- 国道16号の東側の道路4本についても、基本的には歩道と自転車道もしくは自転車レーンなどの用意をするよう計画している。(杉浦リニア駅周辺まちづくり課長)
- 今回の審議内容については、公共性の観点からは必要なインフラであると認識しているが、金額が大きな事業になるので、今後丁寧に議論していただきたい。(小野田会長)

3 その他

2月16日から始まる市民意見聴取に合わせ、委員へ自己評価調書を送る旨説明し、意見などがある際には事務局まで連絡いただくよう周知した。

4 閉会

全ての審議が終了し、閉会した。

令和3年度第2回相模原市大規模事業評価委員会 委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	碓井 敦子	公認会計士		出席
2	奥 真美	東京都立大学 都市環境学部 都市政策科学科 教授		出席
3	小野田 弘士	早稲田大学大学院 環境・エネルギー研究科 教授	会 長	出席
4	堀内 勉	ものづくり大学 技能工芸学部 総合機械学科 教授		欠席
5	吉川 徹	東京都立大学大学院 都市環境科学研究科 建築学域 教授	副会長	出席